



大船渡市長 戸田 公明

雄大な三陸復興国立公園の代表的景勝地の一つである碓石海岸や、三陸沿岸の最高峰である五葉山など、美しい自然環境と比較的温暖な気候に恵まれ、水産と港湾、観光の振興を柱に発展してきた大船渡市は、本年、市制施行70周年の記念すべき年を迎えました。

顧みますと、平成13年11月の三陸町との合併は、本市の新しい時代を拓く大きな転機となり、合併建設計画のもとで、新生・大船渡市のまちづくりが進展しました。しかし、平成23年3月11日、本市をはじめ三陸沿岸各地は、東日本大震災大津波の来襲を受け、未曾有の被害に見舞われました。

その後、国内外から多大なご支援をいただきながら、幾多の試練を乗り越え、明るい未来への希望を失わず、市民の皆様と心一つにして復旧・復興事

業を進めることができました。ここに、関係各位に対し、改めて深く感謝申し上げます。

令和の時代に入り、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に加え、ロシアのウクライナ侵攻に伴う原油価格・物価高騰と、予想もしなかった事態が起こり、市民生活や企業活動などへの影響が長期化しております。

これらに加え、人口減少や少子高齢化の進行はもとより、多様な分野におけるデジタル化や地球温暖化対策など、様々な社会環境の変化に的確に対応していかなければなりません。

今後、市では、市民の皆様とともに、生涯暮らし続けられるまちづくりに全力で取り組んでまいりますので、皆様のお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

